

氏名	H.T		性別	男性									
年齢	56歳												
最寄駅	東京メトロ丸の内線	線	本郷3丁目	駅	徒歩	分	バス	分					
英語能力	TOEIC	未受験	英検	1級	英語力 (○ △ ×)	ビジネス	○	トラベル	○	資料作成	○	資料読解	○
保有資格	普通自動車免許, OracleSilver												
自己PR	<p>※ガバメントクラウド(OCI)直近で経験あり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大手金融機関様等で、サーバー構築、サポート業務を実施して、M.C.O. (Mission Critical Operetaion)の意義をよく理解しているつもりです。</li> <li>・また、上記環境下で連日連夜の徹夜にも耐え、業務を実施し、お客様にもご満足頂ける成果が出たと自負しております。何事にも粘り強く対処する性格であり、最後まで業務を完遂いたします。</li> <li>・尚、Unix系を得意としておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。</li> <li>・最近では、OCI, AWS, OSSでの製品群、例えば、docker等のコンテナ関連に関心があります。</li> </ul> <p>※2024/6~2024/7・・・妻の母親の介護、他界対応。</p>												
インフラ系担当フェーズ	A. 調査分析 B. 要件定義 C. 基本設計 D. 詳細設計 E. 構築 F. テスト G. 実装 H. 運用保守												
1	期間	2023年10月 ~ 2024年5月 0年8ヶ月										H N W W	OCI, AWS
	ポジション	サブリーダー											
	全体規模/チーム規模	15人 / 4人											
	担当フェーズ	a-h											
	言語	yaml PowerShell B-shell SQL											
	DB	OracleDB19C Weblogic											
2	期間	2023年3月 ~ 2023年10月 0年8ヶ月										H N W W	AWS
	ポジション	リーダー											
	全体規模/チーム規模	50人 / 4人											
	担当フェーズ	E, F, G											
	言語	yaml PowerShell B-shell C-shell SQL											
	DB	Postgre											
3	期間	2022年8月 ~ 2023年3月 0年8ヶ月										H N W W	DELL製品群 Terastation Cisco製品
	ポジション	メンバー											
	全体規模/チーム規模	20人 / 4人											
	担当フェーズ	A-G											
	言語	yaml PowerShell B-shell C-shell SQL											
	DB	OracleDB 19c											

4	<b>期間</b>	2020年3月 ～ 2022年7月	<p>&lt;参画したプロジェクトのビジネス上の目的&gt; 某大手生保会社における一連のリブレース作業、現行サーバ群の構築時の要件定義書から、構築手順書の調査、読み込みから、新サーバの構築もための要件定義書、基本設計書、詳細設計書、構築手順書、単体テスト、結合テスト、障害テストの作成と、その具体的な実施プランの作成、実施、また、移行リハーサルの実施。基本的には、OS(Solalis)、DB(Oracle)が担当。</p> <p>&lt;システム概要&gt; 老朽化に伴い、機器を更新と、データセンターの引っ越しを実施するうえで、OS(Solalis)既存のまま11を採用、DB(Oracle)は、12cアップグレード、各種ミドルはサポート切れがあるので、多くはアップグレードを実施。OS等はSolalisのコンテナ技術を採用し、グローバル領域からコピーして、基本OSの構築等を実施</p> <p>&lt;意義&gt; Solalisのコンテナ技術を採用したので、一からOSを作成する必要がなく、以前に実施したらdockerの考え方が多いに应用できた。</p> <p>&lt;その他、研修&gt; データセンターが、岡山にあり、実機(特にNW系)に触る機会が多々あった。 →基本は、在宅によるフルリモート</p>	<b>H N W W</b>	富士通製品群 HULFT8. X IBM-MQ SVF10.1	
	<b>ポジション</b>	メンバー		<b>O S S W</b>	Solalis 11,10 Linux7. X ansible docker (kubernetes、jenkins)	
	<b>全体規模/チーム規模</b>	20人 / 4人		<b>言語</b>	yaml PowerShell B-shell C-shell SQL	
	<b>担当フェーズ</b>	A-G		<b>D B</b>	OracleDB 12C	
	<b>期間</b>	2019年7月 ～ 2020年3月		<p>&lt;参画したプロジェクトのビジネス上の目的&gt; 実際にansibleを使った商用サーバの更改、サポート</p> <p>&lt;システム概要&gt; Vmware上で構築されたRHELをターゲットにして、Ansibleを使ってサーバ構築の自動化の実施</p> <p>&lt;意義&gt; DB2のサポート切れに伴い、そのバージョンアップを実施。一部サーバは待ち受け構築作業が必要なので、サーバの環境定義書を基にansibleでの構築を実施。商用環境でのクラスタ構成のため、lifekeeperのansible化を実施。また、TLS, postfix等もansibleで自動設定を実施。</p> <p>&lt;その他、研修&gt; 自己研鑽のため、kubernetes、jenkinsの勉強会に参加</p>	<b>H N W W</b>	NEC製品群
	<b>ポジション</b>	メンバー			<b>O S S W</b>	Linux ansible lifekeeper ClusterPro TLS, postfix docker (kubernetes、jenkins)
	<b>全体規模/チーム規模</b>	20人 / 4人			<b>言語</b>	yaml PowerShell B-shell SQL
<b>担当フェーズ</b>	C-H	<b>D B</b>	DB2 OracleDB			
<b>期間</b>	2019年4月 ～ 2019年6月	<p>&lt;参画したプロジェクトのビジネス上の目的&gt; ansibleを使ったIaaS研修</p> <p>&lt;システム概要&gt; Vmware上で構築されたUbuntuをターゲットにして、Ansibleを使ってサーバ構築の自動化の実施 dockerを使って、コンテナにも応用も実施。</p> <p>&lt;意義&gt; 今後のキャリアパスとしてansible研修の機会を得、大変勉強になった。要件定義から、手順書作成、構築まで実施し、運用チームへのオペレーション引き継ぎまでレクチャー。今後は、これを武器にしていきたい。</p>	<b>H N W W</b>		NEC製品群	
<b>ポジション</b>	メンバー		<b>O S S W</b>	Linux ansible docker		
<b>全体規模/チーム規模</b>	20人 / 4人		<b>言語</b>	yaml		
<b>担当フェーズ</b>	A-H		<b>D B</b>			
7	<b>期間</b>	2018年5月 ～ 2019年3月	<p>&lt;参画したプロジェクトのビジネス上の目的&gt; 100台ほどのサーバのEOL対応として、インフラ関係の要件定義から、基本設計、詳細設計、環境定義書、手順書作成、ステージング、プロダクション環境の構築</p> <p>&lt;システム概要&gt; vSUN上でのRedhat構築と、商用リリース。DBは、Oracle12cで、冗長か構成有り。</p> <p>&lt;システム概要&gt;</p> <p>&lt;意義&gt; OS等のサポート切れに伴い、物理レベルからの新規更改作業であり、データセンターでの機器の受け取りから、そこでの初期設定、後には、東京サイトからのリモートでの設定等を実施。途中段階ではなく、当に初期段階からの構築から参加でき、現場でのトラブルシューティングを含め、インフラエンジニアとしての使命感に感無量でした。</p>	<b>H N W W</b>	NEC製品群	
	<b>ポジション</b>	メンバー		<b>O S S W</b>	Windows Server 2012R2 Linux Oracle12c vSUN	
	<b>全体規模/チーム規模</b>	100人 / 20人		<b>言語</b>	PowerShell B-shell	
	<b>担当フェーズ</b>	D-G		<b>D B</b>	Oracle12c	

8	<b>期間</b>	2018年1月 ～ 2018年3月  0年3ヶ月	<p>&lt;参画したプロジェクトのビジネス上の目的&gt; 年度末の緊急作業として、v2vにて、33台のサーバの仮想化構築を実施。 ひな形から、vCloud Directorを通して、バッチサーバ、DBサーバ、バックアップサーバを構築し、その前提として、手順書の修正、構築作業、接続テスト、商用リリースの実施。</p> <p>&lt;システム概要&gt; Windows Server 2012R2でクラウド環境の構築と、商用リリース。DBは、SQLserver2016で、そのASやRSを使って、監視、分析を実施</p> <p>&lt;意義&gt; 緊急作業とのことと、構築対象台数が多かったため、作業の迅速さと、効率化が要求されて、その為の環境情報採取のための自動化ツールの作成を実施。 また、徹夜作業等も発生し、緊張感のある経験ができました。 また、以前から関心があったTeam Foundation Serverの経験もでき、クラウド環境の理解が深まりました。 また、pythonを使ったツール化の提案と、実施。</p>	<b>H N W W</b>	
	<b>ポジション</b>	メンバー		<b>O S S W</b>	Windows Server 2012R2 SQLserver2016 Team Foundation Server2017 IIS HIMEMOS
	<b>全体規模/チーム規模</b>	100人 / 20人		<b>言語</b>	PowerShell Python
	<b>担当フェーズ</b>	D-G		<b>D B</b>	SQLservwe2016
	<b>期間</b>	2016年7月 ～ 2017年12月  1年6ヶ月	<p>&lt;参画したプロジェクトのビジネス上の目的&gt; 全国の地方銀行のサーバ更改(主にDB)、並びのその保守、Javaを使って、サーバ停止、起動処理(一部、CMD, PowerSHELL)。 クラスター等の冗長化構築</p> <p>&lt;システム概要&gt; 現行サーバのP2V, 並びに新規仮想構築に伴う要件定義、基本設計書、詳細設計書、パラメータ表、手順書の作成、並びに開発環境、本番環境の構築。 結合テスト、実機テストの実施、JP1によるバッチ処理(バックアップ等)の稼働確認。 データのバックアップ、リストア(主にOracleDB)。 スクリプトの作成(Java, CMD, SHELL, SQL)</p> <p>&lt;意義&gt; 金融機関との事で、週末の深夜時間帯の作業が多く、データセンターの停電対応、各サーバの連携に伴うサーバ、ストレージの停止順番の調査。 金融用語の取得。 ※個人的には、趣味で勉強していたJavaを使って、サーバの情報採取の検証が出来たこと。</p>	<b>H N W W</b>	シスコ製品 YAMAHAルータ HPストレージ
	<b>ポジション</b>	メンバー		<b>O S S W</b>	Linux Windows Server 2012R2, 2016, 2003 OracleDB Weblogic(Oracle社製品) JP1 11 HULFT, Arcserveバックアップ 証明書関連(https) vSphere
<b>全体規模/チーム規模</b>	100人 / 20人		<b>言語</b>	Java(eclipse) SQLplus DOS PowerSHELL B-shell sed AWK	
<b>担当フェーズ</b>	-		<b>D B</b>	OracleDB SQLserver	
10	<b>期間</b>	2015年12月 ～ 2016年6月  (0年7ヶ月)	<p>■クラウド環境下でのサーバ構築、運用</p> <p>&lt;参画したプロジェクトのビジネス上の目的&gt; 携帯電話キャリアの研究所にて、研究者の利用するサーバの構築と、運用</p> <p>&lt;システム概要&gt; CentOS上でのHADOOP(MapR)を使った分散構築システムの構築、並びに、Dockerを使った仮想環境の構築</p> <p>&lt;意義&gt; クラウド環境下での、分散、仮想化システムの構築との事で、Dockerのインストール、設定、バックアップ等の基本的な事柄から、そのバージョンアップを実施しました。 また、同様にMapR, Spark の分散処理、並びに、DB関連のミドルのバックアップ、リストア、バージョンアップの検証、手順書作成。</p>	<b>H N W W</b>	DELL製品
	<b>ポジション</b>	メンバー		<b>O S S W</b>	CentOS MapR Docker Spark DRILL VMware
	<b>全体規模/チーム規模</b>	20人 / 6人		<b>言語</b>	Perl B-Shell
	<b>担当フェーズ</b>	-		<b>D B</b>	PostgreSQL MongoDB Vertica
	<b>期間</b>	2015年7月 ～ 2015年10月  (0年4ヶ月)	<p>■DB2における定義変更</p> <p>&lt;参画したプロジェクトのビジネス上の目的&gt; データベース案件をやりたいとの意向の元で、Oracleではないが、データベース案件に参画</p> <p>&lt;システム概要&gt; DB2上での、JCL、DDL等での定義変更、資材作成</p> <p>&lt;意義&gt; 定義変更等比較的容易な作業でしたが、案件の内容が、大規模であった為、資材(プログラム)の点検の正確性が要求された。 また、JCL等の言語の習得、ホスト環境にもなじめた。</p>	<b>H N W W</b>	主にIBM製品
	<b>ポジション</b>	メンバー		<b>O S S W</b>	z/OS
<b>全体規模/チーム規模</b>	20人 / 6人		<b>言語</b>	JCL DDL SQL	
<b>担当フェーズ</b>	-		<b>D B</b>	DB2	

11	期間	■某航空会社のデータセンタ移転に伴い、基盤の更改	H N W W	主にIBM製品 (PowerHA, DB2, WAS, Tivoli等) Oracle等				
	2014年5月 ～ 2015年7月 (1年3ヶ月)	<参画したプロジェクトのビジネス上の目的> データセンターの移行に伴う、mksysbバックアップ、 クローニング、事後動作確認等		O S S W	AIX5.3, 6.1, 7.3			
	ポジション	<システム概要> 某航空会社のデータセンタ移転に伴い、基盤の更改 (TL, SPのバージョンアップ、パッチ、ifix適用)。 P2V環境の構築(物理筐体から、統合環境への仮想化構築) 並びに、事前に開発環境での、検証、構築、アプリの動作確認(Java, OpenSSH) →移転対象は、今のところ200台くらい クラスター稼働確認			言語	K-shell Perl TeraTermマクロ		
	サブリーダー	<意義> 航空会社との事で、24H365D環境なので、移転に伴う業務停止時間が 基本的に存在しない中での移転作業とのことで、事前にシステムオーナーとの調整、 そのタイムテーブルの作成、会議内容のレビュー、 NW等の各種事前申請書類作成という困難な手続きの連続でした。 作業は、基本的に週末の未明帯に実施するため、体力、精神力?等も要求され、 基盤関連、ミドル等の知識のみならず、MCOの意義を再確認できました。				D B	DB2 Oracle 11g	
	全体規模/チーム規模							
	人 / 人							
	担当フェーズ							
-								
12	期間	■サーバー構築、設計、要件定義書作成。	H N W W	IBM機器 F5, Juniper, Catalyst等のNW機器				
	2012年5月 ～ 2014年5月 (2年1ヶ月)	<参画したプロジェクトのビジネス上の目的> ネット銀行の運用,保守,構築,並びに、セキュリティパッチ (CPU)選定、適用		O S S W	AIX6.1 WebLogic Oracle HTTP Server Hyper-V TSM (Tivoli Storage Manager Server Tivoli Storage Manager Client Tivoli Storage Manager Storage Agent Tivoli Data Protection for Oracle)			
	ポジション	<システム概要> 基本OSは、AIX6.1 外部→WEBサーバ→APサーバ→DBサーバ			言語	Kシェル各種、並びに、正規表現 マクロ全般、バッチ作成 (非常に得意)		
	サブリーダー	<自分がプロジェクトに参画した事による貢献点> 既存システム理解から始まり、その拡張、FW設定、NWの設定、並びに、 テスト機による各種ミドルの起動、停止順番の確認、調査、手順書、 作業変更計画書作成、プレゼンテーション。 Excel関数、マクロ、TTLを使った、手順書改善。				D B	Oracle 11g	
	全体規模/チーム規模	<HW> AIX機器、BIG-IP、JUNIPER機器、Catalyst						
	50人 / 15人	<OS, MW> ・AIX6.1 ・WebLogic ・Oracle HTTP Server ・WindowsServer2008R2						
	担当フェーズ	<自分がプロジェクトに参画した事による貢献点> ・運用関連→JP1アラートの鳴動に伴う、初期対応、切り分け、ベンダー対応。 パッチの選定、調査、適用 ・構築関連→データセンター引っ越しに伴う、データバックアップ、新規構築。 NWの設定、冗長化、FWの穴あけ ・その他→社内ファイルサーバ、ADのメンテ、構築、引っ越しに伴う設定、 権限等の設定変更、自動化、シンクライアント端末作成、ルーティング追加						
AからHまで								
13	期間	■サーバー構築、設計、要件定義書作成。	H N W W	SUNのMC-5000, 4000, 3000等				
	2012年2月 ～ 2012年5月 (0年4ヶ月)	<参画したプロジェクトのビジネス上の目的> 大手都市銀行様の某データセンター開発環境基盤更改に伴う、 初期からのシステム構築		O S S W	Solaris10 HP-UXv3 Oracle11g VCS ServiceGuard 1120			
	ポジション	<システム概要> 基本OSは、ソラリス10、但しEVA環境はHP-UXv3 ソラリス側から、EVA環境を構築して、事後、OS設定、 カーネルパラメータ設定、IPMP設定、Catalystによる、config設定、VLAN設定、 サンブート、BCなど			言語	-		
	メンバー	<自分がプロジェクトに参画した事による貢献点> 開発環境との事で、ゼロからの構築であり、実際にランケーブル の設計、配線から、その動作確認等も実施 基本設計書をヒアリングを基に作成、修正 OS起動、そのシャットダウン(ほぼ30台)、レポート等。 また、全台にリコメンドパッチの適用				D B	-	
	全体規模/チーム規模	<OS, MW> Solaris10, HP-UXv3, Oracle11g, VCS, ServiceGuard 112						
	30人 / 10人							
	担当フェーズ							
E. からG. まで								
14	期間	■サーバー構築、設計、要件定義書作成。	H N W W	NEC社製 NX, CX, EX各サーバ				
	2011年4月 ～ 2012年1月 (0年9ヶ月)	<参画したプロジェクトのビジネス上の目的> 大手飲料メーカー様のサーバー構築、並びにリストアに伴う 設計、並びに構築手順書、要件定義書の作成。		O S S W	HP-UX 11.34 RedHat Enterprise Serviceguard11.20 NEC社製各種ミドル 特にProcessSaver			
	ポジション	<システム概要> 責任担当のバッチサーバにて、OS (HP-UX 11.34) のインストール、並びに、 クラスター構築。 支援にて、運用管理サーバにおいて、Linux、クラスタープロ、 プロセスサーバーの導入。			言語	シェル各種、並びに、正規表現		
	リーダー	<自分がプロジェクトに参画した事による貢献点> 実際に、自分で作成した手順書を基に、 実機にてインストールするという環境の中で、 改めて資料作成の難しさ、並びに、他のPJSE様への綿密な配慮等を学習した。				D B	Oracle 11g	
	全体規模/チーム規模							
	30人 / 10人							
	担当フェーズ							
B. からG. まで								

15	期間	■サーバー再構築	H N W W	-		
	2010年8月 ～ 2011年3月 (0年8ヶ月)	<参画したプロジェクトのビジネス上の目的> 大手金融機関にて、AIXからLinuxへのシステムのリストア、並びにリプレースメント(主にAIX、一部Solarisから、Linux)。			O S S W	AIX Linux
	ポジション	<システム概要> AIX, Linux, Tomcat, WAS			言 語	-
	リーダー					
	全体規模/チーム規模	<自分がプロジェクトに参画した事による貢献点> カナダのシステムの本番サーバの初期からの再構築。前任者が体調不良にて緊急にPMとして採用され、お客様への緻密なプレゼン、または現場での問題の切り分け、特にオラクルで実施。				
	10人 / 2人					
担当フェーズ	金融機関のため、高度なセキュリティ構築ならびにそれに伴う高度な技術が要求される。また、MW、OSを含めパッチ選定に伴う、取り説の作成(原文は英文)					
-		D B	DB2 Oracle11g			
15	期間	■IT化推進、ヘルプデスク及びトラブル対応	H N W W	-		
	2010年1月 ～ 2010年7月 (0年7ヶ月)	<参画したプロジェクトのビジネス上の目的> 近隣商店街、並びに消防団(特別職地方公務員)へのIT促進化実行メンバー。各種HPの作成、PC導入、ヘルプデスク及びトラブル対応(委託業務)			O S S W	Mac Windows Office Word
	ポジション	<システム概要> 基本的には、Windows関連			言 語	HTML
	プロジェクトマネージャー					
	全体規模/チーム規模	<自分がプロジェクトに参画した事による貢献点> 地域へのIT化推進プロジェクトへの参画。PC導入、ヘルプデスク及び運用				
	12人 / 2人					
担当フェーズ						
-		D B	-			
16	期間	■PC, DBサーバー構築	H N W W	Dell		
	2009年9月 ～ 2009年12月 (0年4ヶ月)	<参画したプロジェクトのビジネス上の目的> 某教育機関にて、業務効率化、IT化推進			O S S W	WindowsServer 2003 WindowsXP
	ポジション	<システム概要> PCの設定、並びにデータベースサーバの構築、HPの作成			言 語	SQL HTML VBA Shell
	リーダー					
	全体規模/チーム規模	<自分がプロジェクトに参画した事による貢献点> Access運用に於いて、大量の例外的処置(Exceptional Handling)の設定し、また、その利用手順書の作成、トラブル対応のQ&Aの作成。初心者でも操作できるようにPowerPointに手順書作成。				
	10人 / 2人					
担当フェーズ						
-		D B	Access			
17	期間	■サーバー運用サポート	H N W W	NEC社製 NX, CX, EX各サーバ		
	2008年3月 ～ 2009年8月 (1年6ヶ月)	<参画したプロジェクトのビジネス上の目的> 某金融機関様、携帯電話キャリア様に対する運用サポートに従事。具体的には、導入後のパッチ選定、評価、並びに、運用サポート。			O S S W	HP-UX11, 11, 11.23 Solaris 8, 9, 10 RedHat Enterprise WebSAM JocCenter
	ポジション	<システム概要> 基本OSとしては、HP-UXであり、ミドルウェアとしてはWebSAM, JocCenter等のNEC製品ならびに代理店契約したミドルウェア。因みに、ドキュメントの類は全て英文。			言 語	シェル各種、並びに正規表現
	サブリーダー					
	全体規模/チーム規模	<自分がプロジェクトに参画した事による貢献点> 上記業務以外に、OS, ミドルウェア等のパッチ(修正プログラム)の選定を任せられ、作業工数としては、大きい物でした。特にパッチドキュメント(前文英文)のSII(Special Installation Instruction)の解釈に貢献いたしました。				
	300人 / 14人					
担当フェーズ						
F. G. H.		D B	Oracle 9, 10			
18	期間	■サーバー、PCリプレース作業。	H N W W	-		
	2007年12月 ～ 2008年2月 (0年3ヶ月)	<参画したプロジェクトのビジネス上の目的> 某財団法人のサーバー並びに、PCのリプレース作業			O S S W	WindowsServer 2003 Windows XP VMware
	ポジション	<システム概要> Windows Server並びに、その端末のリストアとリプレース			言 語	dosバッチ
	リーダー					
	全体規模/チーム規模	<自分がプロジェクトに参画した事による貢献点> Windows Server並びに、その端末のリストアとリプレースの作業過程に伴う、問題点の報告と、手順書の訂正、再確認。				
	20人 / 3人					
担当フェーズ						
F. G. H.		D B	Oracle 9, 10			
19	期間	■IT化推進、ヘルプデスク及びトラブル対応	H N W W	-		
	2005年2月 ～ 2007年11月 (2年10ヶ月)	<参画したプロジェクトのビジネス上の目的> 近隣商店街、並びに消防団(特別職地方公務員)へのIT促進化実行メンバー。各種HPの作成、PC導入、ヘルプデスク及びトラブル対応(委託業務)			O S S W	Mac Windows Office, Word
	ポジション	<システム概要> 基本的には、Windows関連			言 語	HTML
	プロジェクトマネージャー					
	全体規模/チーム規模	<自分がプロジェクトに参画した事による貢献点> 地域へのIT化推進プロジェクトへの参画。PC導入、ヘルプデスク及び運用				
	12人 / 2人					
担当フェーズ						
-		D B	-			

20	<b>期間</b>	<b>■PCカスタマーサポート</b>	<b>H N</b>	
	2000年9月 ～ 2005年1月 (4年5ヶ月)	<p>&lt;参画したプロジェクトのビジネス上の目的&gt;            カスタマーサポートにて、主に自作パソコンのコンサルティング業務、具体的には購入後の電話、Eメールによる、アフターケア、並びに、不具合に伴う検証、改善。また、英文マニュアルの日本語翻訳。最新モデルのデバイスの検証、導入テスト。OSインストール、各種ドライバ設定・インストール。</p> <p>&lt;システム概要&gt;            Unix以外の民用OS</p> <p>&lt;自分がプロジェクトに参画した事による貢献点&gt;            PCの、特にHWの設定、並びに、手順書の英文翻訳への貢献</p>	<b>W W</b>	-
	<b>ポジション</b>		<b>O S</b>	Mac Windows Office, Word PDFMaker Acrobat Reader
	サブリーダー		<b>S W</b>	
	<b>全体規模/チーム規模</b>		<b>言語</b>	HTML
	35 人 / 10 人		<b>D</b>	
<b>担当フェーズ</b>	<b>B</b>		-	
-				
21	<b>期間</b>	<b>■ファイル・プリンター・メールサーバーの構築。</b>	<b>H N</b>	
	1995年4月 ～ 2000年3月 (4年12ヶ月)	<p>&lt;参画したプロジェクトのビジネス上の目的&gt;            大学受験予備校にて、受験指導、その傍ら、テキスト編集に付き各種数式入力援用プログラムの開発、並びに使用。また、社内において、ファイル並びに、プリンターサーバー、メールサーバーの構築。</p> <p>&lt;システム概要&gt;            主に、FreeBSDプラットフォームにて、構築。出来合いのプログラムに頼らず、すべてを構築。</p> <p>&lt;自分がプロジェクトに参画した事による貢献点&gt;            貢献ではありませんが、本職場は大変勉強になり、Unixってこんなに何でもできるんだと感動を覚える毎日でした。</p>	<b>W W</b>	-
	<b>ポジション</b>		<b>O S</b>	Mac, FreeBSD RedHat
	メンバー		<b>S W</b>	
	<b>全体規模/チーム規模</b>		<b>言語</b>	Mathematica pLaTeX (数式入力援用プログラム) C, C++ Fortran
	15 人 / 6 人		<b>D</b>	
<b>担当フェーズ</b>	<b>B</b>		-	
2. から8.				